

◆ 2 年理数科「SS 課題探究 I」研究テーマを検討中

本校理数科 2 年は「SS 課題探究 I」で 6 領域（理科 4 領域・数学・情報）から研究分野を選び、1 年間を通しグループによる研究を行います。5 月末から授業が始まり、現在、研究計画を作成し実際に研究可能か指導教諭に助言を受けているところです。生物分野では、研究計画が不十分なため計画を一から作成し直すグループもあれば、すでに海水魚やプラナリアなどの研究素材を捕獲し、いよいよ来週予備実験を行うグループもあります。

7 月には専門家（SSH 運営指導委員）を招いた「テーマ検討会」で研究計画を説明するため休業の遅れを取り戻しながら、頑張っている活動しています。（6 月 11 日授業風景）↓



（数学の様子：講師助言）



（生物の様子：捕獲器作成）



（物理の様子：テーマ検討）



（化学の様子：プラスチック作成）

分野	研究テーマ一覧（調整中）
物理 (4)	「音波の研究」。「静電気の実用化」。 「浮力の限界」。「動く物体」。
化学 (5)	「保湿クリームの研究」。 「生分解性プラスチック」。 「柑橘類の成分の利用」。 「臭いの解消・代用歯磨き粉」
生物 (7)	「アリの吸水」「学校周辺のアリ分布」 「沖縄島南部の外来種（ハ虫類）の駆除」 「学校周辺に生息する昆虫について」 「昆虫の利用（昆虫食）」 「海水魚と汽水魚の塩類調整の比較」 「プラナリアの生殖及び行動調査」
地学 (2)	「地層の研究」 「気象（霧や雲）」
情報 (2)	「AR 技術」 「アバターの制作」
数学 (2)	「完全数は無限にあるか」 「折り紙の数学」

計（22 テーマ）

◆ 図書館でおもしろそうな本を発見！！

動物の行動を研究する学問として「動物行動学」があります。動物は知られているようで、案外知られていない（未知なる事）が多いと感じます。昨年も高校生が再捕獲法によってセミ成虫の寿命の俗説が間違っていることを証明したことは記憶に新しい事です。その動物行動学について本校図書館で見つけた「**先生、シマリスがヘビの頭をかじっています！**」（鳥取環境大学 小林教授著書）には、標高 1500m で徘徊するアカハライモリが紹介されています。イモリって水辺にいるのでは？と思う皆さん！本校でも卵から 6 年飼っているシリケンイモリがいますが陸が大好きですよ。

この本を読むと、多くの生き物の不思議な行動が紹介され、何故その行動を？という謎に迫る研究手法が紹介され、楽しく理解できます。生き物大好きな皆さんは是非、一読してみてください。

◆ 西東京三大学連携「2020 年度夏季高校生グローバルスクール」（1,2 年対象講座）

「SDGs」について上記タイトルの募集があります。Web で申し込むと、3 大学の主催する「SDGs オンラインスクール」を 9 月 20・21 日の二日間参加することが出来ます。テーマは Good Health and Well-being（すべての人に健康と福祉を）です。希望者は web で検索し、6 月末までに申し込んでください。